

令和7年度 学校経営方針

(1) 本校の教育目標

自立・共生

「自立」：自分で考え、行動すること。自分のことは自分ですること。
「共生」：互いの存在を認め合い、支え合い、協力していくこと。

校訓「考える子 元気な子 助け合う子」

めざす学校像

- 分かる喜び、できた喜びが味わえる学校
- 豊かな心と健やかな体をはぐくむ学校
- 家庭・地域から信頼される学校

めざす児童像

- 正しく判断し、よりよく解決できる **考える子**
- 生命を大切にし、自ら心と体を鍛える **元気な子**
- 自他のよさを感じ、一緒に生きようとする **助け合う子**

めざす教師像

- 研修に励み、授業力を向上させる教師
- 児童との関わりを大切にし、実践で示す教師
- 組織の一実践者として、共に高め合う教師

(2) 経営方針

- ア 教育目標の具現化を旨とし、児童に生きる力を育む教育活動を推進する。
- イ 児童一人一人がかけがえのない存在であるという視点に立ち、体験的な活動を通して、心豊かでたくましい児童の育成に努める。
- ウ 児童の成長を願い、使命と責任を自覚し、互いに学び合う職員集団を旨とする。
- エ 家庭・地域と連携し、共に歩むことができる開かれた学校運営に努める。

(3) 本年度の重点努力目標

スローガン「笑顔 輝け 河和小学校」

- ① 子どもたちが自ら学ぶ力を身に付ける授業づくり
 - 主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・基礎基本の定着を図る。(実態把握・個に応じた支援)
 - ・生活科、総合的な学習の時間の充実を図る。
 - ・子どもが主語の授業づくりを推進する。
- ② 子どもたちが安心して成長できる環境づくり
 - 違いを認め合い、自分のよさを発揮できる場の実現
 - ・子どもたちの居場所づくりを支援する。
 - ・安心感のある集団づくりに努める。
 - ・あいさつや返事、はきものそろえなど、基本的な生活習慣の定着を図る。
- ③ 子どもたちの成長をめざして家庭・地域・学校が連携する学校づくり
 - 豊かな連携を図った教育の実現
 - ・保護者や地域の方の声に迅速かつ誠意をもって対応する。
 - ・3者(家庭・地域・学校)が子どもの様子や成長を語り合う場を設定する。
- ④ 教職員がやりがいを感じ、教育活動に専念できる環境づくり
 - 風通しのよい、感化し合える職場作りの一層の推進
 - ・行事、校務分掌等の本来の目的を常に意識しながら、効率かつ発展的な教育活動を推進する。